

harman/kardon
by HARMAN

OMNI 10+ / OMNI 20+

取扱説明書

安全上のご注意

- 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

- 禁止してはいけないことを示す記号です。
- 分解してはいけないことを示す記号です。
- 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
- 触れてはいけないことを示す記号です。

警告

- ACアダプタは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。万一方の場合、ACアダプタを容易に引き抜くためです。
- 付属品以外の電源コードは使用しない。火災の原因になることがあります。
- 付属品のACアダプタを他の機器に転用しない。火災の原因になることがあります。
- 船舶などの直流(DC)電源には接続しない。火災の原因になります。
- 電源コードが破損した状態で本機を使用しない。火災・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。電源コードが破損して火災・感電の原因になります。
- 電源コードが破損した場合(芯線の露出や断線など)には、販売店または弊社サービスセンターに交換(有償)を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- タコ足配線しない。発熱により火災・感電の原因になります。
- テーブルタップ(延長コード)を使用しない。発熱により火災・感電の原因になります。
- 雷が降りはじめたら、電源アダプタには触れない。感電の原因になります。
- 電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを本機の下敷きしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 煙が出る場合、異常なおいや音が出る場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜く。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。
- 水汲せしない。故障の原因になります。
- 本機の内部に水などが入った場合は、ACアダプタをコンセントから抜いて販売店または弊社サービスセンターに点検を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- 本機の内部に異物を入れない。万一方、本機の内部に異物が入った場合は、ACアダプタをコンセントから抜いて販売店または弊社サービスセンターに点検を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しない。引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 調理台や加湿器の近くなど油煙や湿気があたる場所に設置しない。火災・感電の原因になることがあります。
- 直射日光が当たる場所や、温度が異常に高くなる場所(風扇機のそばなど)に設置しない。キャビネットや内部回路に影響が生じ、火災の原因になることがあります。
- オーディオ機器を接続するときは、それぞれの機器の取扱説明書に従い、指定のケーブルを使用し接続する。指定以外のケーブルを使用すると発熱し、やけどの原因になることがあります。

注意

- 濡れた手でコンセントを抜き差ししない。感電の原因になります。
- 長期間本機を使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜く。火災・感電の原因になります。
- ACアダプタを抜くときは、電源コードを引っばらない。電源コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。
- ACアダプタは、コンセントの根元まで確実に差し込む。ACアダプタを正しく差し込まずに本機を使用すると、火災や感電の原因になります。
- ほこりや湿気の多い場所に設置しない。ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因になります。
- 不安定な場所や振動する場所に設置しない。本機が落下や転倒して、けがの原因となります。
- 移動するときは電源スイッチを切り、すべての接続を外す。接続機器が落下や転倒して、けがの原因になります。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

Bluetooth® に関するご注意

本機は、2.4GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器(電子レンジやコードレス電話など)で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、送信/受信ができなくなる場合があります。

- 2.4GHzを利用する無線LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。(環境により電波が届かない場合があります。)
- ラジオから離してお使いください。(ノイズが出る場合があります。)
- テレビにノイズが出た場合、本機(および本機対応製品)がテレビ、ビデオ、BSチューナー、CSチューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機(および本機対応製品)をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

- ▲ **注意**
 - 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
 - 本機は、全てのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。
 - 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

ご注意ください電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。

ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解/改造すること
- 本機に貼ってある、または刻印されている証明ラベルをはがしたり消したりすること

電波について

- 本機は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。各国の電波法に抵触する可能性がありますので、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
- 分解/改造すること
- 本機に貼ってある、または刻印されている証明ラベルをはがしたり消したりすること
- 本機は電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。
- 次の場所では本機を使用しないでください。
 - ノイズが出たり、音が途切れて通常のご使用ができないことがあります。
 - 2.4GHz用周波数帯域を利用する、電子レンジ、デジタルコードレス電話、Bluetoothなどの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。
- ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CSチューナーなどのアンテナ入力端子を持つAV機器の近く。
- 音声や映像にノイズがのることがあります。

付属品

お使いになる前に、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

▶ OMNI 10+

- ACアダプタ



- 電源ケーブル



- 日本語取扱説明書(本紙)
- 多言語取扱説明書
- 保証書(日本国内用)

▶ OMNI 20+

- 電源ケーブル

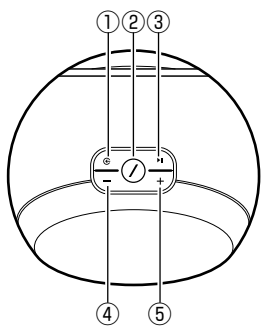


- 日本語取扱説明書(本紙)
- 多言語取扱説明書
- 保証書(日本国内用)

各部の名称

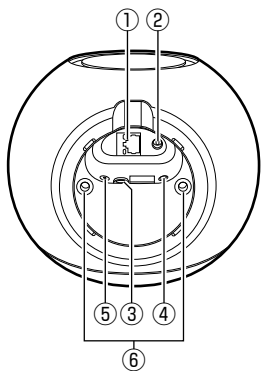
▶ OMNI 10+

上面



- ① ソースセレクター (G)
- ② リンクボタン (L)
- ③ 再生/一時停止ボタン (▶||)
- ④ 音量-ボタン
- ⑤ 音量+ボタン

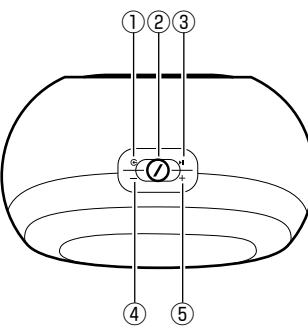
底面



- ① Ethernet (LAN) ポート
- ② Power (電源) 端子
- ③ Audio In (オーディオ入力) 端子
- ④ Reset (リセット) ボタン
- ⑤ WPS ボタン
- ⑥ スタンド取り付け用ねじ穴

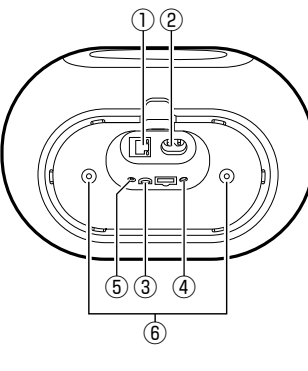
▶ OMNI 20+

上面



- ① ソースセレクター (G)
- ② リンクボタン (L)
- ③ 再生/一時停止ボタン (▶||)
- ④ 音量-ボタン
- ⑤ 音量+ボタン

底面



- ① Ethernet (LAN) ポート
- ② Power (電源) 端子
- ③ Audio In (オーディオ入力) 端子
- ④ Reset (リセット) ボタン
- ⑤ WPS ボタン
- ⑥ スタンド取り付け用ねじ穴

ご注意

- 本機は背面にバッシブライジエーターを装備しています。
- バッシブライジエーターは振動する構造のため、壁面間近に設置すると、音質によっては効果が得られにくかったり、共振が起こりやすくなります。実際にお試しになって設置場所を決めることをおすすめします。
- 破損の原因になりますので、バッシブライジエーターに手を触れないでください。

Harman Kardon Controller アプリをインストールする

スマートフォンなどの音源用デバイスの再生音を本機で聴くには、本機とデバイスを同一の Wi-Fi 環境に接続するなどの準備が必要です。そのため、デバイスに Harman Kardon Controller アプリをインストールする必要があります。

▶ Harman Kardon Controller アプリをインストールする

Google Play または iTunes App Store で「Harman Kardon Controller」を検索してダウンロード・インストールしてください。

▶ Harman Kardon Controller アプリでできること

Harman Kardon Controller アプリによって、Wi-Fi 環境を整えるほか本機の設定や制御など、以下のことができます。

- 本機を使用するルートを登録 (必須)
- 本機 2 台によるステレオ再生をするかどうかの設定 (必須)
- デバイス内の音楽を本機で聴く
- Chromecast built-in 対応のデジタル音楽配信サービスなどの利用
- 本機のファームウェアの自動更新設定

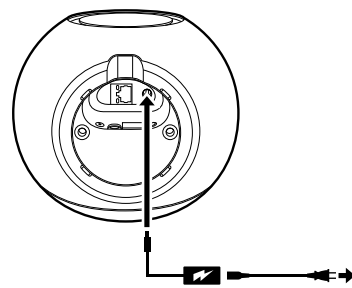
電源に接続する

▶ 電源への接続

OMNI 10+ の場合

付属の AC アダプタと電源ケーブルを使用してコンセントに接続します。

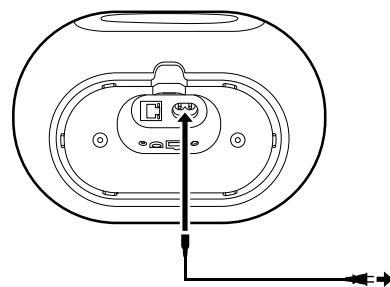
- ① 電源ケーブルを AC アダプタに接続する。
- ② AC アダプタを本機の Power (電源) 端子に接続する。
- ③ 電源ケーブルをコンセントに接続する。



OMNI 20+ の場合

付属の電源ケーブルを使用してコンセントに接続します。

- ① 電源ケーブルを本機の Power (電源) 端子に接続する。
- ② 電源ケーブルをコンセントに接続する。



▶ 電源に接続すると

お買い上げ後、最初に電源に接続すると、リンクボタン (L) の [O] が点灯します。しばらくすると電子音が鳴ってリンクボタンの [I] が点滅し、Harman Kardon Controller アプリによる設定の準備が整ったことを示します。

スリープモードについて

本機が電源に接続されているとき、約 10 分間何の操作もしない状態が続くと、自動的にスリープモードに入って電力の消費が抑えられます。スリープモードのときは、リンクボタンの [I] が赤く点灯します。

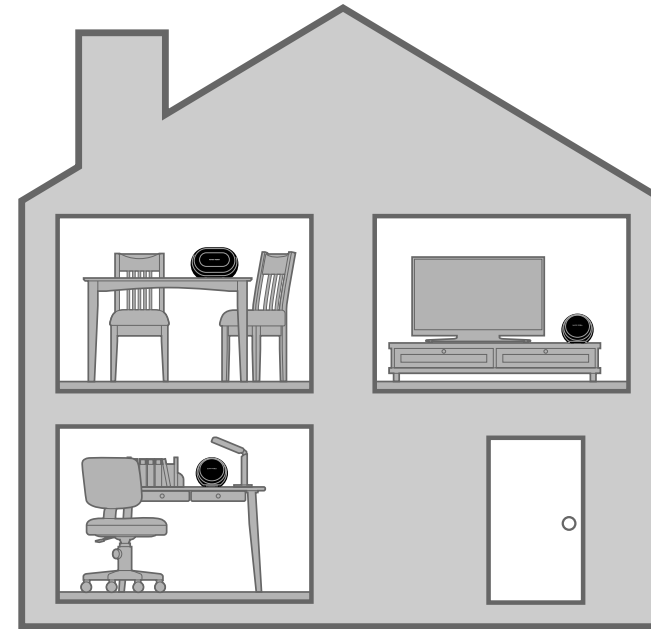
Harman Kardon Controller アプリによる設定を開始するには、リンクボタンを押し、[I] が白く点滅する状態にしてください。

設定が終了すると

Harman Kardon Controller アプリでの設定内容は本機に保持されます。いったん電源から外しても、再設定の必要はありません。

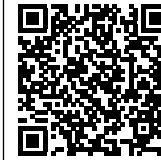
Wi-Fi 接続で使用する

本機 (OMNI 10+ または OMNI 20+) を屋内のいろいろなルーム (部屋) に設置し、同じ音源デバイス (スマートフォンなど) の音楽を複数のスピーカーあるいはすべてのスピーカーで聴くなど、Wi-Fi ネットワーク環境を利用して高品質の音楽再生をお楽しみいただけます。



詳細な操作方法は、下記 URL の「操作ガイド」を参照してください。

http://hk.harman-japan.co.jp/product/omni20_plus/data/omni20_plus.pdf



スマートフォンなどのバーコードリーダーアプリで、マニュアルをダウンロードできます。

▶ HARMAN Owners' Club

この度は Harman Kardon 製品をご購入いただき誠にありがとうございます。HARMAN Owners' Club (ハーマンオーナーズクラブ) は、ハーマンインターナショナル取り扱い製品ご愛用者のための会員プログラムです。

会員様に合わせたさまざまな特典やサービスをお届けします。

<https://www.harman-ownersclub.jp>

このアドレスからアクセスしてください。

携帯電話から (フィーチャーホン) はご登録できませんのでご注意ください。

▶ アフターサポート

日本国内のアフターサポートに関する情報は、ハーマンインターナショナル株式会社ホームページに掲載しています。

<http://hk.harman-japan.co.jp/support/>

Tel : 0570-550-465 (ナビダイヤル)

受付時間: 土日・祝日・年末年始を除く、平日 9:30 ~ 17:30



- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED ロゴは Wi-Fi Alliance の認証マークです。
- "Spotify" および "Spotify" ロゴは Spotify グループの商標です。
- Harman International Industries, Incorporated は、これら商標を使用する許可を受けています。
- JBL は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2018 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.

01182000